



鳴門市人権福祉センター だより

2024年 August No. 127

8月(葉月)号

立秋を前に、まだまだ暑さが厳しい毎日ですがみなさまいかがお過ごしでしょうか。

最近(さいきん)は新型コロナウイルスの感染者数(かんせんしやうすう)も全国的(ぜんこくてき)に増加(ぞうか)しています。熱中症(ねっちゆうしやう)を予防(よぼう)すると

ともに、エアコン(しやうちゆう)の使用(しやうちゆう)中(ちゆう)もこまめ(かんき)に換気(てあら)する、手洗(てってい)いうがい(かい)を徹底(かんせん)するなど感染(かんせん)予防(よぼう)に努(つと)めましょう。

また、例年(れいねん)8月(がつ)～9月(がつ)は台風(たいふう)が多い時期(きじ)です。裏面(うらめん)には台風(たいふう)に対する備え(そな)についてまとめ(さんこう)ましたので、ぜひ参考(さんこう)にしてくださいね。



人権福祉センター事業

【デイサービス事業分】

健康体操教室	8月 5日(月) 10:00～	1階老人ルーム
フラワー教室	8月 7日(水) 10:00～	1階老人ルーム
介護予防教室(理学)	8月16日(金) 10:00～	1階老人ルーム
いきいき運動教室	8月20日(火) 10:00～	1階老人ルーム
健康体操教室	8月26日(月) 10:00～	1階老人ルーム



【隣保館基本事業分】

職業相談	8月 7日(水) 13:30～14:30	1階応接室
移動図書館車	8月19日(月) 15:30～15:50	玄関前
識字学級	毎週木曜日 10:00～	1階老人ルーム
手芸教室	8月14日(水)・28日(水) 13:30～	1階老人ルーム

人権福祉センター

鳴門市大麻町三俣字前野18番地

TEL(088)689-2090

FAX(088)689-2091

MAIL(jinkenfukushi@city.naruto.i-tokushima.jp)

人権福祉センターだよりは、QRコードで読み取ることもできます



台風による被害に備えて

鳴門市では発生する可能性が高い災害として、台風による被害があります。
今年は8月から台風の発生数が平年より多くなる予想があるなど、注意しなければなりません。
また、近年では大雨による災害が増えているため、油断をせず備えをすることが大切です。

■避難場所

鳴門市人権福祉センターは、大雨による災害などに対しても避難場所となります。

「もしも災害が起こったら…」を想定して、家族で避難場所など確認しておきましょう。

避難場所などについては、「広報なると7月号」(5ページ)にも記載がありますのでご確認ください。

■避難情報などを確認

鳴門市では公式ウェブサイト、市公式X(エックス)、メール配信、
防災無線による屋外スピーカー、緊急速報メールなどで避難情報
をお伝えしています。あらかじめ災害が予想される場合は、
テレビやラジオなどでも情報をこまめに確認しましょう。



■事前の備えを

①窓はしっかりとカギをかけ、飛散防止フィルムなどを窓ガラスに貼ったり、
万一の飛来物の飛び込みに備えてカーテンやブラインドをおろしておく。

②風で飛ばされやそんな物は、飛ばないように固定したり、家の中に格納する。

③非常用品を確認しておく。

(懐中電灯、携帯用ラジオ、救急薬品、衣類、非常用食品、貴重品など)

④水を確保する。(断水に備えた飲料水のほか、浴槽に水を張るなどして生活用水を確保する。)



■台風接近中は不要な外出を避け、危険な場所へは近づかない

増水した川や水路・側溝は境界が分かりにくくなる場合があります、危険です。

日頃安全だと思われる場所でも突風によってものが飛んでくるほか、ドアや扉
などに手を挟まれる被害が発生する可能性もあります。不要な外出は避けるようにしましょう。

